

令和7年度第2回尾張旭市学校給食運営委員会議事要旨

- 1 開催日時
令和8年2月5日(木)
開会 午後3時45分
閉会 午後4時45分
- 2 開催場所
尾張旭市役所 講堂1
- 3 出席委員
9名
- 4 欠席委員
5名(河部純平委員、加藤江利加委員、串田歩委員、長谷川景子委員、野田恵美委員)
- 5 傍聴者数
0名
- 6 出席した事務局職員
学校教育課長 森朋宣、
学校給食センター所長 三浦明美、学校給食係長 浅野佐英子、主査 高橋雅大、
栄養教諭 深尾直美、佐藤彩 以上6名
- 7 議題等
 - (1) 報告事項
 - ア 令和7年度学校給食実施状況について
 - イ 令和7年度学校給食センター食育事業(4月~12月)について
 - ウ 学校給食費の改定について
 - (2) 協議事項
 - ア 令和8年度学校給食センター事業計画について
 - イ 令和8年度学校給食センター食育事業計画について
 - (3) その他
学校給食献立表のペーパーレス化について
- 8 会議の要旨

委員長

皆様、こんにちは。定刻になりましたので始めたいと思います。本日は、お忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。会場が変更となり申し訳ありませんでした。ただいまから令和7年度第2回尾張旭市学校給食運営委員会を開催いたします。

本日の会議につきましては、串田委員、長谷川委員、野田委員から都合により欠席のご連絡をいただいております。過半数の出席があり、本委員会は成立しておりますので、進めていきたいと思っております。

それでは開会にあたりまして、学校給食センター所長より御挨拶をお

	願います。
事務局（所長）	（挨拶）
委員長	ありがとうございました。 それでは、次第により進めさせていただきます。 次第2 報告事項(1)「令和7年度学校給食実施状況について」事務局より説明をお願いします。
事務局（係長）	（資料に沿って説明）
委員長	ありがとうございました。事務局より説明がありましたが、御意見、御質問等はございますか。
	（質問なし）
委員長	よろしいでしょうか。 それでは続きまして、報告事項(2)「令和7年度学校給食センター食育事業（4月～12月）について」事務局より説明をお願いします。
事務局（係長）	（資料に沿って説明）
委員長	ありがとうございました。ただ今の事務局の説明に対して、御意見、御質問等はございませんか。
	（質問なし）
委員長	よろしいでしょうか。 では、せっかくなので私から、新規事業のあさび一食堂について、1月27日に実施した際には、どのくらいの参加があったのか、どんな雰囲気だったのかを教えてくださいませんか。
事務局（所長）	はい、初めて開催させていただきました。今年度は試行ということで、3月まで月1回開催予定です。また、内容等を検討させていただき、次年度以降も続けていければと思っております。 今回は、C4th Home&School等で周知をさせていただいたところ、11組の参加がありました。とても和やかな雰囲気でした。親子2人が横並びで食べられる窓際の机、向かい合って食べられる机、グループで食べられる机等を準備させていただいたところ、それぞれの場所で給食を味わっていました。中には、大変感動されたお母さんから、「うちの子はもう給食を食べる機会がないと思ってました。」というご感想もありました。
委員長	ありがとうございました。学校でも居場所作りを行っている現状なので、給食センターでもこのような活動を行っていただけるのは、ありがたいと思ってます。 今年度は試行ということなので、試行がうまくいき、来年度は本格実施になっていくといいなと思いますので、ぜひ、よろしく願います。 他に何かありますか。
宇理須委員	地産地消やごみの減量について、非常にいい取り組みだと思いますが、

	<p>教育の観点から子どもさんへ周知はしていないのでしょうか。ぜひ、子どもに、尾張旭市はこういった取り組みを頑張っている、ということを知ってもらえたらいいなと思いましたが、どうでしょう。</p>
深尾栄養教諭	<p>地産地消につきましては、6月と11月に愛知県で、「愛知を食べる学校給食の日」というのがありまして、その時には、カラーのポスターをクラスに1枚配らせていただきPRをしているところです。</p> <p>それと、毎月の献立表で空きスペースを利用し、地元の農産物を紹介をしております。コツコツと小さなことを積み重ねています。</p>
委員長	<p>地産地消はそんな感じですかね。SDGsはどうでしょうか。</p>
深尾栄養教諭	<p>給食センターとしてというよりは、各学校で子どもたちが環境問題について取り組んでいるというのは聞いてます。その中で給食は、子どもたちみんなが同じ状況で食べているので、題材にされる事が多いという話は聞いています。</p>
宇理須委員	<p>こういったことを尾張旭市の給食センターはやってるんだよ、とお子さんに伝えると、さらに給食に対する感謝の気持ちも出てくると思います。</p>
委員長	<p>自分は、今、中学校にいますが、授業の一環とかで栄養教諭の方に来ていただいて指導というのが、あんまりないかなと思っております。小学校は回ってもらっていますか。</p>
横山委員	<p>はい。本地原小学校は、佐藤先生に来ていただき授業をしてもらいました。食育ということで、実は昨日も尾張地区の学校給食委員会に出席させていただいて、栄養教諭の方の職務がたくさんあるということを知りました。それぞれ配属されている校内での食育推進に関してもそうですし、今課題になっている個別的な相談についてもそうです。1人1人の子どもに対して、この子は栄養バランスが良くない、この子は食事がうまく取れない、という相談について、個別に栄養教諭の方が対応しなければいけない、そういういった課題があることを知りました。</p> <p>今後、栄養教諭の方に、学校現場で食育の進め方についても聞いていますので、尾張旭市として可能であれば、年間1、2回から3、4回に増えたらと思います。学校にもセンターにも様々な業務があるとは思いますが、学校に出向いていただいて、担任の先生と協力して食育を進めていただければなと思っています。</p> <p>業者の方には、牛乳の出前授業に来ていただいておりますが、残念ながら本校の食育が進んでいる、という実感はあまりありませんので、もう少し進めていきたいです。</p> <p>それと、本地原小は、残さいも非常に多いので、改善したいと思っています。</p> <p>また、給食センターまでの距離が遠く、バスも出せなくなるということ</p>

	<p>で、見学ができないので、その代替として、センターの調理現場の映像を学校で見せていただけたらと思います。給食は本当においしく、子ども達は、楽しみにしているのです、この学校給食がどのように作られているのかをもう少し学校で指導できたらなと思っています。</p>
委員 長	<p>二村校長、中学校の立場で何かありますか。</p>
二村委員	<p>本校の食育は、授業ではなく、給食委員会の活動が割とメインになっていると思います。以前、センターさんから写真等の資料を見せていただいたとき、子どもたちは、残さいが多いことを知りました。そこで、委員会の子どもたちが、なんとかしなければいけない、ということで、いろいろな方法でアピールをする活動に取り組んでくれています。そのような活動を引き続き行い、コツコツと積み重ねていけたらいいなと考えています。</p>
委員 長	<p>食って大事で、学校経営案というものを各校で作っておりますが、中でも、食に関する指導は大事だからきちんと計画を立てなさい、と言われております。各校に栄養教諭1人いたらいいのですが、そんな配置にはなっておりませんので、計画を立てるときにアドバイスをいただいたり、巡回時に指導をしていただくことは、すごく大事なことです。栄養教諭は教諭なので、そのようなところで助けていただけると、残さいが減ったり、子どもたちが楽しく給食を食べられたりするのではないかと思いますので、ぜひ、ご協力いただけたらと思います。どこかのタイミングで言えるといいなと思っていたところ、ちょうど宇理須先生に話題にさせていただいたので、いいタイミングでお話できました。ぜひ、よろしくお願ひしたいと思っています。その他よろしかったでしょうか。</p>
	<p>(質問なし)</p>
委員 長	<p>では、報告事項はここまでにして、協議事項に移りたいと思います。協議事項(1) 令和8年度学校給食センター事業計画について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局(係長)	<p>(資料に沿って説明)</p>
委員 長	<p>事務局から説明がありました。これは協議になります。何か御意見、御質問等はございませんか。</p>
近藤委員	<p>3ページと14ページに記載があります「もっと！あさピースマイル給食28」は、普段、小麦アレルギー等でお弁当を持参している子どもも、この12月2日は給食を食べられますよ、という取り組みですね。</p>
深尾栄養教諭	<p>そうです。副食からアレルギーを抜いた給食になります。普通のあさピースマイル給食も、小麦を抜いた給食になっています。もっと！あさピースマイル給食になりますと、あさピースマイル給食の8品目に20品目を追加し、28品目を抜いた給食になります。</p>

近藤委員	普段はお弁当を食べている子どもで、この日だけ給食を食べた人数はわかりますか。
深尾栄養教諭	1名だけと聞いています。
近藤委員	14ページに記載してあるアレルギーを入れないで給食を作るのは、栄養教諭の方がとても大変だと思いますが、それで、1名だけというのは少し悲しいなと思いました。
深尾栄養教諭	毎日お弁当を持参している子どもの人数が少ないということもあります。
近藤委員	乳、牛肉、鶏肉、豚肉、大豆も使用できないとたんぱく質は、何で補っていますか。12月2日はどんな献立でしたか。
深尾栄養教諭	12月2日の献立は、ごはん、牛乳、ベジタブルカレー、米粉のカリカリ魚フライ、フレンチサラダです。この日は、おかずからアレルギーを抜くということで、牛乳は出ささせていただいております。ホキという魚を使ったフライになっています。こちらは、米粉で作ったパン粉とジャガイモで衣を作った魚フライになります。
委員長	たんぱく質は、ホキっていう魚と牛乳、牛乳が飲めない方には豆乳が出ています。ここからたんぱく質を摂取するということですね。
深尾栄養教諭	そうです。この日のたんぱく質は多少低めですが、学校給食は1か月のトータルで栄養を摂取するという考えですので、毎食基準を満たすというよりは、多い少ないの波はありますが、平均で基準を満たせるように献立を立てております。他の日でたんぱく質が少し高い日もありますので、そこでバランスを取っております。
近藤委員	ありがとうございます。
委員長	はい。他に御意見、御質問等がありますでしょうか。
杉山委員	西中学校PTAの杉山です。いつもおいしい給食ありがとうございます。 給食費について、PTAと市との教育懇談会でもお話をさせていただきましたが、中学校ベースでいきますと、今回は値上がりをするような形だと思いますが、給食費は今280円でしたよね。
事務局(所長)	340円です。
杉山委員	前回いただいた資料は、その前の年の給食費ということですね。
森課長	現在、中学校の給食は、340円で作っておりますが、国の物価高騰対策の交付金が50円出ていますので、交付金で50円、保護者から290円をいただいて340円になっています。ですから、12ページに出ている金額は、市で作る金額で、実際に皆さんから給食費としていただいている金額とは、50円違っております。小学校も同様に保護者からは、250円いただいて、そこに国のお金を入れた300円で作っております。

杉山委員	<p>公費負担については、50円ということですね。給食センターさんが、材料費だけはちゃんと払えるような形になっているってことですね。わかりました。ありがとうございます。</p> <p>もう1ついいですか。給食費を10円とか少しでも値上げすることはできないのでしょうか。保護者側からすると値上げは、良くないイメージではありますが、ただ、せっかくおいしい給食を作ってくださいっているので、今のクオリティを下げないようにするためには、もう少し値上げをされた方がいいのではないのかなと思います。いかがでしょうか。</p>
森課長	<p>来年度から国が、いわゆる無償化と言われる学校給食費の抜本的な負担軽減とういことで、いわゆる給食費無償化が始まると言われています。今、ちょうど選挙中ですので、その結果次第では変わるかもしれません。現時点では、来年度の4月から小学校については無償化になる予定です。その際、尾張旭市は、1食300円掛ける何食という形で計算をしていますが、国からは、1人当たり1か月5,200円の交付金がある予定になっています。それで計算をしますと、12ページに記載があります、年間賄材料費、小学校は55,500円になっていますが、ここが57,200円になります。そうしますと、保護者の方からいただかなくても、国からお金が交付されるますので、57,200円までは使ってもよい、という形になるのではないかと考えています。ただ、まだ詳細が決まっていない状況ですので、この辺りが決まってくると、今の賄材料費よりも少し余裕を持って作ることが可能かもしれないという状況です。詳細が決まりましたら、中学校も含めていくらが適切なのか、という議論も進めることができると思います。令和8年度については、基本的にはここに記載してある金額で始めていくことになると思います。交付金の額が正式に決まり、物価高騰の状況を反映させたとき、令和9年度の改定が視野に入ってくるかなと思っています。</p>
事務局（所長）	<p>令和9年度給食費改定に向けて、令和8年度中に賄材料費はこのままで不足がないのかどうかを算定し、検討していかなければならないと思っております。</p>
宇理須委員	<p>無償化、いいじゃないですか。無償化と言っても、無料にしなければいけない、という意味ではないですね。補助金は出ますが、不足分については各市町村が徴収してもいいんですよ。無償化と聞くと、給食費が無料みたいに思われますが、そうではないですよ。補助金だけでは、多分、足りないのではないのでしょうか。</p>
事務局（所長）	<p>マスコミの方も騒ぎ立ててくださっていますが、あくまでも子どもさんや保護者さんに対する補助ではなく、自治体に対して補助金をいただける、ということです。先ほど森課長が言われた5,200円掛ける11か月というのも、単なる算定式です。1人の子どもが5,200円をもら</p>

	<p>えるという意味合いではありません。</p> <p>私どもも周知する際にきちんとお伝えできるようにいたします。</p>
宇理須委員	<p>無償化と言っておいて給食費がかかるとなると、なんで取られるの、と誤解を生む恐れがありますね。ただ、負担は減るということですね。</p>
事務局（所長）	<p>選挙が終わりましたら、私どもも来年度の予算を公表していかなければいけない時期ですので、そうしましたら、皆さんにも周知をさせていただきますので、どうかよろしく願いいたします。</p>
杉山委員	<p>国からもらえる金額は、今の給食費をベースに考えられているのではないかと思います。であるならば、給食費自体をもう少し上げておいて、算定基準自体も上げておかないと、例えば57,200円もらっても、今の給食費より10円しか上がらないわけで、今まで節約をすごくされて運営をされてたかと思えます。10円だけ上がっても辛いのではないのでしょうか。このまま続けるのか、給食費を上げてもう少し楽をする、という選択をされてもいいのではないかと思います。</p>
森課長	<p>先ほどの消費税の話もそうですが、どれくらいの食材費になるのかが読めない状況ですので、まず、来年度はこの金額で実施し、再来年度に向けて、今いただいたご意見も含めて、給食費はいくらが適切なのかというのを、改めて来年度1年かけて適切な金額を算出していきたいと思っています。</p>
事務局（所長）	<p>その際には皆様方にもお力添えいただきたいと思いますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。</p>
委員長	<p>多分、今、無償化の方に話がすり替わってしまった気がします。そうではなくて、杉山さんがおっしゃりたいのは、給食費について、必要な分のお金はきちんと払えばいいのでは、ということではないのでしょうか。</p>
杉山委員	<p>そうですね、給食費といっても材料費をもらっているわけではないと思えます。今までの給食費で材料費を賄いきれないから、50円の公費負担という形になっていたと思えますが、そもそも、材料費だけもらっても、施設も運用しなければいけないし、職員さんたちの給料の支払いもあるわけで、それを市が負担しなければいけない。それ自体が不健全な経営だと思えますので、もう少し給食費について考えられてはいかがでしょうか。</p> <p>給食費の一部が材料費となるわけですので、材料費分をきちんと給食費としてもらわないと、市の財政的にもかなり厳しくなるのではないかと思います。</p>
事務局（所長）	<p>お気持ちは大変嬉しく、共有させていただきます。</p> <p>学校給食は、学校給食法に基づき、施設の維持管理費や人件費は設置者が負担するものとなっておりますので、食材費だけが、保護者負担となっ</p>

	<p>ております。</p> <p>尾張旭市の現在の給食費は、小学校300円、中学校340円、近隣市町とも足並みを揃えております。この食材費である給食費を令和9年度は上げる必要があるか、ということを令和8年度は考えていきたいところです。</p>
杉山委員	ありがとうございます。少し勉強不足な点があり申し訳ないです。
事務局(所長)	とんでもございません。もう少し給食費を上げた方が良いのでは、ということが伝わってきました、ありがたく思っております。
委員長	他に、御意見、御質問等はございませんか。
	(質問なし)
委員長	それでは、協議事項(1)「令和8年度学校給食センター事業計画について」承認される方は挙手をお願いします。
	(挙手多数)
委員長	ありがとうございます。全員承認という形で、承認されました。続きまして、協議事項(2)「令和8年度学校給食センター食育事業計画について」事務局より説明をお願いします。
事務局(係長)	(資料に沿って説明)
委員長	ただ今の事務局の説明に対して、御意見、御質問等はございませんか。
塚本委員	はい。17ページの講座についてですが、どういったところに出向いて説明をさせていただいているのでしょうか。
事務局(所長)	実際に給食センターに見学することができない学校、保育園に対して、市の職員が出向きご説明させていただいております。現在は主に保育園からの希望で、年長の園児が小学校入学前に、給食センターの仕組みや食物アレルギーについてのお話をさせていただいております。今年度は、今後3園ほどにお伺いして実施する予定です。
塚本委員	例えば、地域の会合や自治会とかからの要望でも、お答えいただけますでしょうか。
事務局(所長)	もちろん、お伺いします。10人以上の市内の団体でしたら、お申し込みいただけます。費用はかかりませんので、ご活用いただければと思います。
委員長	その他にありますでしょうか。
加藤委員	子どもからあんまり聞いていないので質問させてください。私の子どもは、東栄小学校に行っておりますが、東栄小にも出前講座に来てくださっていますでしょうか。
深尾栄養教諭	私が担当ですので、授業に行かせていただいております。
加藤委員	そうだったのですね。結構な頻度で来てくださってるのですか。
深尾栄養教諭	一応学校で食育の計画を立てておまして、1年生と4年生に実施す

	ることとなっております。
加藤委員	学年が決まっているということですか。
深尾栄養教諭	学校の食育の計画では、特別活動という授業の枠の中で1年間に1、2時間実施することになっております。この食育の計画は、国の取り組みを参考にして、学校独自で計画を立ててテーマに合わせた学年を決めています。一応、突発的にではなく、計画に基づいて実施しております。
加藤委員	ありがとうございます。
委員長	その他よろしかったでしょうか。 新規事業のあさび一食堂について、1月から3月は月1回の試行だったかと思いますが、本実施となった際には、どのくらいの頻度で実施される予定でしょうか。
事務局(所長)	月1回の開催をそれ以上にと考えております。
委員長	試行よりは増えてきそうな雰囲気ですね。 その他よろしかったでしょうか。
近藤委員	18ページにクックパッドの更新とありますが、それに関連してですが、広報2月号で学校給食の特集ページにビビンバのレシピが書かれていました。私は名古屋市の子ども食堂にお手伝いに行っておりまして、そこでビビンバが食べたいという子どもたちの声があり、名古屋市で尾張旭市のビビンバを提供をしました。ですから、クックパッドの更新もそうですが、例えば市の広報の中に、毎月何か給食を載せるような取り組みが、新規事業としてあったらいいのになと思いました。
事務局(所長)	ありがとうございます。広報の今月号は、久しぶりに給食を取り上げていただき、6ページにわたる特集でした。ページ数に限りはありますが、要望としてお伝えさせていただきたいと思います。ありがとうございます。
委員長	その他に、御意見、御質問等はございませんか。
	(質問なし)
委員長	それでは、協議事項(2)「令和8年度学校給食センター食育事業計画について」承認される方は挙手をお願いします。
	(挙手多数)
委員長	はい、ありがとうございます。全員挙手ということで、承認されました。協議事項は以上ですね。その他に何かありますでしょうか。
塚本委員	私は渋川小学校の役員です。7月の第1回運営委員会の際に、市P連の方で食育に関するアンケートを児童生徒及び保護者に対して実施します、というお話をさせていただきました。その結果が出ましたので、この場を借りて報告させてください。 回答人数としては、児童生徒2,201名、保護者1,521名です。

	<p>結果については、教育委員会等からもらえと思いますが、いくつか抜粋してお話します。「学校給食の献立表を見てますか」という問いに対して、「毎日見てる、時々見てる」という回答が75%の児童生徒からありました。</p> <p>「学校給食は楽しみですか」という問いに対して、「とても楽しみ」46%、「まあまあ楽しみ」44%の回答ありました。全体で90%の児童生徒が給食を楽しみにしています。</p> <p>「学校の給食を残す理由を教えてください」という問いに対しては、児童生徒2,201名のうち、793名が「嫌いな食べ物があるから」という回答があり、「残さない」と回答したのが741名でした。</p> <p>「学校で嫌いな食べ物が出た時にどうしていますか」という問いに対して、「頑張って食べる、一口だけ食べてみる」という回答を55%児童生徒からいただいています。</p> <p>以前、宇理須先生から、親御さんは、学校の献立表を見ているのかどうか、お子さんが学校で食べているものを親御さんは把握してないのでは、というようなお話があったかと思えます。そこで、児童生徒と同じように、「学校の献立表を親御さんは見えていますか」という問いに対して、「毎日見てる」15%、「時々見てる」55%の回答がありました。全体で70%の保護者が見ていることが分かりました。</p> <p>最後に、「夏休みなどの長期休暇の際に、お子様の昼食で困ったことありますか」という問いに対して、約50%の人から「困ってます」という回答がありました。その約50%の保護者に、「どういった場所があったらいいか、どんな情報があったらいいか」という問いをしたところ、「お昼だけの居場所」、「ランチの提供をしてくれる場所が欲しい」と言った方が40%いらっしゃいました。夏休みとか長期休暇の際も、さきほど近藤さんもおっしゃったように、地域の子ども食堂のような居場所づくりも、今後、尾張旭市でも考えていけるといいなと思いました。</p> <p>先ほど聞かせていただいた出前講座についてですが、例えば、市内の子ども食堂等と連携をとりながら、地域の子どもに食育を伝えていく、といった展開があるとおもしろいな、という感想です。以上です。</p>
委員 長	何かコメント等ありますでしょうか。
事務局（所長）	<p>その会議に私も出席させていただきました。たくさんの活発なご意見いただきまして、「食」ってこんなに力があるんだ、と改めて感じさせられる場面もございました。</p> <p>いただいた貴重な資料は、課内でも情報共有をさせていただきたいと思えます。引き続き、安全、安心の給食を提供できるように努めてまいりたいと思えます。</p>
委員 長	ありがとうございました。

	その他に何かありますでしょうか。
	(質問なし)
委員長	これで、予定された内容は終わりかと思いますが、最後に事務局から何かありますね。お願いします。
事務局(所長)	<p>皆様の運営委員としての任期は6月30日までですが、特段の協議事項がない限り運営委員会へのご出席は、本日が最終となる予定です。</p> <p>給食センターでは、何よりも食の安全を大切にし、衛生面には十分注意して給食を提供してまいりますので、皆様には、今後も、学校給食を温かく、時には厳しく見守っていただければ幸いです。本日はどうもありがとうございました。</p>
委員長	<p>たくさんの御意見・御質問があり充実した運営員会だったと思います。</p> <p>以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。ありがとうございました。</p>